

ういやまだよい

Contents

- ★ お知らせ
- ★ 登録医大会
- ★ 診療科の紹介 : 歯科
- ★ 診療科の紹介 : 心臓血管外科
- ★ お知らせ、編集後記
- ★ 外来予定表

2023.1月
Vol.11



発行

群馬県立小児医療センター

〒377-8577 渋川市下箱田 779 番地

TEL0279-52-3551 (代表)

TEL0279-52-4000 (予約専用)

TEL0279-52-7171 (地域連携室)

Fax0279-52-7333

URL: <http://www.cmc.pref.gunma.jp/>

お知らせ : ユニバーサルトイレができました。

この度、ユニバーサルトイレが完成しました。室内は車いす等が回転できる広さを確保し、多くの方にお使いいただけるユニバーサルシートやおむつ替えシート、オストメイトの方のための設備などを設置し、多様な方にご利用いただけるユニバーサルデザインに配慮したトイレになっています。また、室内のデザインはくじらや魚たちが優雅に泳ぐ海の中をイメージしており、水族館にいるような空間に仕上がっています。

多くの方に喜んでご利用いただけるトイレとなれば大変うれしく思います。

みなさま、ぜひ、ユニバーサルトイレをご利用ください。



登録医大会のご報告

令和4年11月30日（水）に令和4年度群馬県立小児医療センター登録医大会を開催しました。登録医大会は通常であれば登録医の皆様をお招きして、情報や意見交換を行いながら、交流を深めさせていただくものですがコロナ禍のため、今年度はzoomによる症例発表会というかたちで開催させていただきました。

総合診療科 上島先生

【COVID-19 罹患後に全身性エリテマトーデス（SLE）※と診断された10歳女児について】

総合診療科の上島先生がCOVID-19 罹患後も発熱を繰り返す10歳の女の子についての症例を発表。

※全身性エリテマトーデス（SLE）：原因不明の病気であり、免疫の異常が病気の成り立ちに重要な役割を果たす。発熱、全身倦怠感などの炎症を思わせる症状と、関節、皮膚、そして腎臓、肺、中枢神経などのさまざまな症状が一度に、あるいは経過とともに起こる病気。

参照) 難病情報センター。「全身性エリテマトーデス（SLE）（指定難病49）」。

<https://www.nanbyou.or.jp/entry/53.2023/1/5>

循環器科 中島先生

【急性期からの観察で経皮的心肺補助装置（※1）を使用し合併症なく救命できた劇症型心筋炎（※2）】

循環器科の中島先生が劇症型心筋炎の12歳の女の子の症例を発表。

※1) 経皮的な心肺補助装置：主に急性期に心臓と肺の機能を代行する人工心肺装置のこと。

※2) 劇症型心筋炎：心筋炎とは感染等を契機として心筋に炎症をきたす疾患で、劇症型心筋炎とは「血行動態の破綻を急激にきたし、致命的経過をとる急性心筋炎」のこと。

参照)

1 日本経皮的な心肺補助研究会。「PCPSの概要」。
<http://www2.convention.co.jp/pcps/>.2023/1/5

2 国立循環器病研究センター。「劇症型心筋炎の臨床的、病理組織学的指標と予後：世界最大の同疾患レジストリの構築で明らかに！」。

https://www.ncvc.go.jp/pr/release/pr_34568/ .2023/1/5

神経内科 森田先生

【けいれん重積（※1）と注意欠如多動症（ADHD）（※2）について】

神経内科の森田先生がけいれん重積の症例と注意欠如多動症（ADHD）の症例を発表。

※1) けいれん重積：けいれんが5分以上続く状態。けいれん重積後にけいれん重積型急性脳症（AESD）を発症することがあり、その予防のために当院ではビタミンB1,6、カルニチン製剤を投与している。

※2) 注意欠如多動症（ADHD）：発達障害の原因のひとつで、気が散りやすい（不注意）、落ち着きがない（多動性）、我慢ができない（衝動性）の3つの特徴を持つ。行動療法と薬物療法がよく効くため適切な診断と対応が必要。

参照)

1 日本小児神経学会監修、熱性けいれん診療ガイドライン改ワーキンググループ編集。「熱性けいれん（熱性発作）診療ガイドライン2023」.診断と治療社.2023

2 American Psychiatric Association 著。「DSM-5 精神疾患の診断・統計マニュアル2014」.医学書院.2014

一般外科 渡辺先生

【足関節拘縮をきたした小児膿瘍形成性虫垂炎※】

外科の渡辺先生が小児膿瘍形成性虫垂炎の5歳の男の子の症例を発表。

※膿瘍形成性虫垂炎：炎症によって虫垂の壁が破れてしまい、周囲に膿の貯まりができてしまった状態のこと。

参照)

公立学校共済組合 関東中央病院。「虫垂炎の治療について - 公立学校共済組合 関東中央病院」。https://www.kanto-ctr-hsp.com/ill_story/201604_byouki.html.2023/1/5



形成外科 齊藤先生

【あぎの治療について】

当院で診療可能な乳児血管腫（※1）、単純性血管腫（※2）、毛細血管拡張症（※3）、血管拡張肉芽腫（※4）等の赤あぎについて画像を用いて発表。

※1 乳児血管腫（いちご状血管腫）：乳児の数%に見られ、乳児期に最も発生頻度の高い良性腫瘍のこと。

※2 単純性血管腫：生下時からある赤い平坦な「あぎ」のこと。

※3 毛細血管拡張症：真皮上層の毛細血管拡張で小児では頬部に多く見られる。

※4 血管拡張肉芽腫：主に毛細血管が増えることで生じる皮膚の結節のこと。

参照)

1 さいたま赤十字病院 日本赤十字社 .
「皮膚科乳児血管腫専門外来」. <https://www.saitama-med.jrc.or.jp/department/012hifuka/kekkansyu.html>. 2023/1/5

2 さいたま赤十字病院 日本赤十字社 .
「皮膚科乳児血管腫専門外来」. <https://www.saitama-med.jrc.or.jp/department/012hifuka/kekkansyu.html>. 2023/1/5

3 渡辺晋一. 「皮膚レーザー治療プロフェッショナルプロから学ぶ正しい知識と手技」. 南江堂. 2013

4 メディカルノート：医師・病院と患者をつなぐ医療検索サイト. 「血管拡張性肉芽腫」.
<https://medicalnote.jp/diseases/%E8%A1%80%E7%AE%A1%E6%8B%A1%E5%BC%B5%E6%80%A7%E8%82%89%E8%8A%BD%E8%85%AB>. 2023/1/5

整形外科 浅井先生

【膝が伸びない症例について】

若年性特発性関節炎※等の膝が曲がっていて伸びない（伸展障害）小児について、アレルギーリウマチ科及びリハビリテーション科と協力しながら診察した症例を発表。

※若年性特発性関節炎：16歳未満に発症した原因不明の6週間以上持続する慢性の関節炎のこと。

注）難病情報センター. 「若年性特発性関節炎（指定難病107）」. <https://www.nanbyou.or.jp/entry/3947>. 2023/1/5

歯科 木下先生

【歯科における病診連携】

全身麻酔下での歯科治療、口腔の成長発育に関する診察及び接触嚙下外来（もぐもぐ外来）についての発表。

参照例)

ウェブサイトの場合) web サイトの名称. 「web ページのタイトル」. URL. アクセス日

文献の場合) 著者. 「文献の名称」. 出版社. 出版年

当センターでは、引き続き登録医の皆様との連携を強化していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



歯科・障害児歯科

歯科・障害児歯科

部長 木下 樹



群馬県立小児医療センター 歯科・障害児歯科は、病気や障害をもつお子さんの歯科診療を専門とした群馬県唯一の歯科診療科です。主に病気や障害によってむし歯などの歯科疾患に罹患すると、治療や治療に伴う行動管理・全身管理に特別な配慮が必要な患者さんを対象に、虫歯治療や口腔外科手術を行っています。

また、病院歯科として、入院中の口腔ケアや摂食嚥下機能を育成するお手伝いもしています。

今回は当科の主な診療内容をご紹介します。

全身管理下での歯科治療

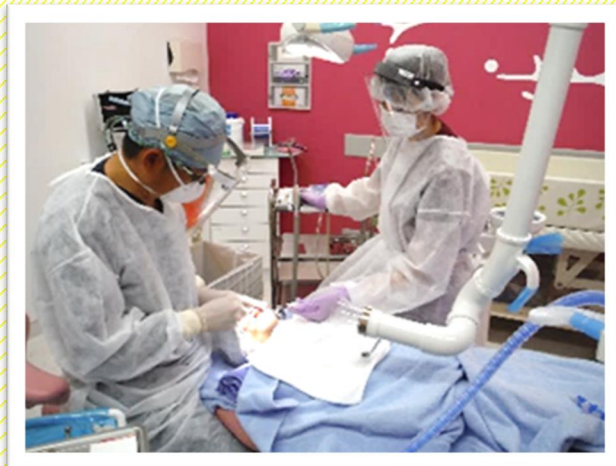
一般の歯科医院では、病気や障害のため、むし歯の治療や口腔外科手術などの際に、行動管理や全身管理が難しいお子さんに対して、全身麻酔下に治療を行っています。日帰り手術や入院での管理も行っています。

定期的な口腔衛生管理（口腔衛生指導）

歯科疾患の中で、特にむし歯や歯周病は予防が可能な疾患です。当科では、毎食後のお口のケアの習慣化が最も重要であると考えています。外来患者さんだけでなく、入院患者さんへも周術期口腔機能管理として、乳歯の生え始めからお口のケアの習慣化に向けてサポートを実施しています。

食べる機能の獲得のサポート（もぐもぐ外来）

食べる機能は、哺乳から始まり離乳食を経て少しずつ獲得していくのですが、病気や障害によって食べる機能の獲得が難しい場合は、「もぐもぐ外来」で食べる機能の獲得をサポートします。



全身麻酔下歯科治療



口腔衛生指導



もぐもぐ外来

歯科衛生士のお仕事

私たち歯科衛生士は、お口の健康づくりと口腔ケアで笑顔のある生活をサポートしています。

歯・口腔の健康は「自分の歯でおいしく食べる」「会話する」など生き生きとした生活を送る基本です。

<どんな仕事をするの？>

歯科衛生士の3大業務

1. 歯科予防処置

歯を失う原因のほとんどは「むし歯」と「歯周病」であるといわれています。これらの予防のため、歯垢や歯石など口の中の汚れを機器や薬剤を使用して専門的な口腔清掃を行います。また、むし歯予防のための「フッ素」の塗布を行っています。

2. 歯科保健指導

むし歯や歯周病にならないために大切なことは、日頃の歯磨きです。歯ブラシの当て方・動かし方・力の入れ方など正しい歯磨き方法を指導します。

また、口の健康を保つためには、歯磨きだけでなく生活習慣や食事のとり方、食べ方や噛み方なども重要なため、それらの改善指導も行います。

3. 歯科診療補助

歯科医師の指示の下で、医療行為のサポートをします。

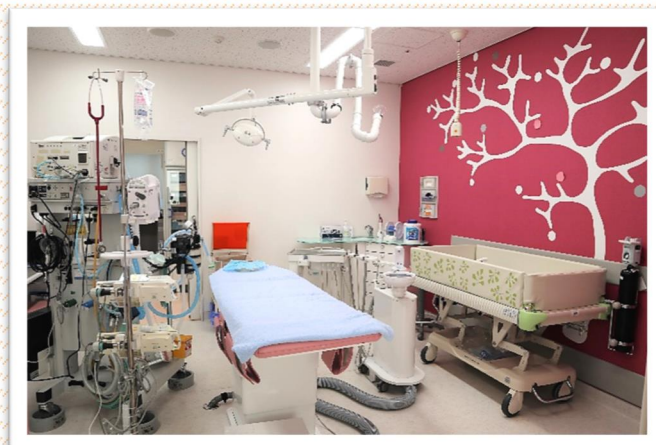
<小児医療センター歯科の特徴は？>

主に心身障害や全身疾患を有するお子さまを対象として診察を行っています。

お子さまの特性を考慮し、必要に応じて歯科診察になれるためのトレーニングや、障害に応じた適切な方法で歯科保健指導を行っています。

また、入院中のお子さまに対して、看護師など他職種と共に口腔衛生管理を行っています。

お口の機能の維持・向上を図りながら、本来の治療の円滑化や二次感染予防に努めています。



心臓血管外科

心臓血管外科 部長 岡村 達



2021年4月より北里大学医学部 心臓血管外科から、部長として赴任してまいりました岡村 達と申します。本日は、この場をお借りいたしまして心臓血管外科の紹介をさせていただきます。

まず、メンバー紹介です。現在、私を含め松永先生、豊田先生の合計3名にて担当させていただいております。ただし、心臓血管外科のメンバーは3名ですが、実際に心臓手術を行うと循環器科、麻酔科、集中治療科の先生方、臨床工学士、理学療法士や第三病棟、手術室、PICUの看護師の方々のお力をお借りして周術期治療を行っております。また、胎児診断を含めると産科、新生児科の先生方にも大変お世話になっております。偏に皆様のご協力あって成り立っているチーム医療が重要な診療科です。

診療内容ですが、生まれつき心臓に病気のあるお子さんの外科治療を担当しております。心臓病によって、手術を行う時期が異なっており、体重では、400g前後から50-60kgぐらいまで、年齢では、新生児から中高生、場合によっては成人までの幅広い年齢層と体格の患者さんが対象となります。

一番数が多いのは、心室中隔欠損症といって、右心室と左心室の間の壁（中隔）に穴が開いている病気です。大きな穴（5-8mm）場合には、生後数か月で手術が必要となります。また、新生児期に手術を行う必要がある典型例として大動脈と肺動脈が逆についている完全大血管転位症という病気があります。新生児の心臓の大きさの目安ですが、大体大き目なイチゴぐらいです。その心臓に人工心肺（心臓の代わりに酸素を含んだ赤い血液を送る機械）を取り付けてから、心臓を葉で止めます。心臓が止まっている間に、大動脈と肺動脈（6-8mm前後）をいれかえ、大動脈に冠動脈（1mm程度）を移植し、正常な循環となるように作り直す手術です。手術が終わるとチアノーゼがなくなり、正常循環に戻ります。特に劇的な変化が生じる小児心臓病手術です。あげれば数限りない術式がありこのような外科治療を日々多くの方々によって支えていただきながら診療を行っております。

ご興味がある方がおられましたら、遠慮なくお声がけいただければ幸いです。今後ともご支援の程よろしく願いたします。





🐠 アクアリウムがお目見え 🐠



この度、外来エントランスにアクアリウム（熱帯魚の水槽）が登場しました。来院された子どもたちや御家族が、興味津々に水槽をのぞき込んでいます。水槽の中では、カクレマノミをはじめとした、子どもたちが絵本やアニメで見てきた魚たちが、キラキラ輝く水の中をリアルに泳ぎ回っています——。

当センターではこれまで「子どもたちが病院に来るのが楽しくなる環境」を目指して取り組んで参りました。このアクアリウムが、子どもたちや御家族の不安を少しでも和らげ、心の癒やしになることを願っています。また、アクアリウムの設置や管理にあたり、多くの皆様からいただいた温かな寄附金の一部を活用させていただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。

子どもたちの笑顔のために、これからも皆様からの御支援をよろしくお願いいたします。

編集後記

令和4年4月から本病院で働かせていただいている医事課の土屋と申します。1年弱ですが働かせてもらって思うことが、医師はもちろん、看護師であったり、薬剤師であったり、ドクタークラークであったり、受付の方であったり、ここには書ききれない数多くの職種の方々が来て下さる患者様のためを思って働いているからこそ、病院が成り立っているのだなということです。自分が患者としてかかりつけ医に行く際、やっていただく作業細かい作業1つをとっても見方が変わってきそうです。笑（土屋）

委員長：野村 滋

編集：福田 円

委員：相川良彦 福島義明 宮川祐子 大平典子 瀬下明日香 土屋薫平

群馬県立小児医療センター 外来診療予定表

(令和5年1月1日現在)

診療科		月						備考
		火	水	木	金	土	日	
総合診療科	午前	奥野 由佳子 森田 孝次	鈴木 江里子 清水 彰彦 外来点滴治療	鈴木 江里子 山口 有	西山 邦幸 野村 滋 外来点滴治療	上島 可奈子 道和 百合		
	午後	鎮木 多映子 山口 有	上島 可奈子 高須 倫彦	石北 悦子 奥野 由佳子	高須 倫彦 椎原 隆	森田 孝次 渡辺 美緒		
神経内科	午前	椎原 隆	森田 孝次 道和 百合	渡辺 美緒	鈴木 江里子(第1・3・5週) 道和 百合(第2・4週)	椎原 隆		
	午後	渡辺 美緒	森田 孝次		森田 孝次			
循環器科	午前	池田 健太郎 中島 公子		池田 健太郎 小林 富男(第2・4週)		新井 修平 池田 健太郎		
	午後	池田 健太郎 (13:00~15:00) 浅見 雄司 (13:00~15:30)	下山 伸哉	下山 伸哉 (13:00~14:30) 池田 健太郎 (13:30~15:00)		中島 公子 (13:00~15:30) 新井 修平(第2・3・4・5週) (13:00~14:00)		
血液腫瘍科	午後	外松 学 (14:00~)	河崎 裕英(予約:医師のみ) 鈴木 多映子 (何れも14:00~)	河崎 裕英 (14:00~)	石北 悦子 (14:00~)			
腎臓内科	午後		丸山 健一(第1・3・5週) (13:30~16:00) 池内 由果(第2・4週)		矢島 千景 (第1・3・5週)			
アレルギー・リウマチ科 感染症科	午前					山田 佳之(第2・4週)		
	午後	清水 真理子 (14:00~14:30:初診)	野村 滋 (リウマチ・アレルギー) (13:00~14:00:初診) 清水 彰彦 (感染症・免疫)	滝沢 琢己(第1・3・5週) (13:30~:再診) 14:00~14:30:初診 清水 真理子(第2・4週) (14:00~14:30:初診)	清水 真理子 (14:00~14:30:再診) アレルギー科医師 (膠原病・免疫) (13:00~14:00:初診)	清水 真理子(第1・3・5週) (14:00~14:30:初診) 山田 佳之(第2・4週)		
一般外科	午前		術前検査・術後外来 入院前診察	高澤 慎也(第1・3週)	術前検査・術後外来 入院前診察 新規患者枠(第1・3・5週) 西 明(第2・4週) (9:30~)			
	午後		渡辺 栄一郎 新規患者枠(第1・2・3・5週)			西 明		
心臓血管外科	午前			岡村 達 松永 慶康 豊田 真寿 (何れも10:00~)		岡村 達 松永 慶康 豊田 真寿 (何れも10:00~)		
	午後			岡村 達 松永 慶康 豊田 真寿		岡村 達 松永 慶康 豊田 真寿		
形成外科	午前	浜島 昭人 佐々木 淑恵(第1・3・5週) 齊藤 景(第2・4週) (9:00~10:00:初診)			齊藤 景 佐々木 淑恵 (10:00~11:00:初診)			
	午後	浜島 昭人 佐々木 淑恵(第1・3・5週) 齊藤 景(第2・4週)			齊藤 景 浜島 昭人(第1・3・5週) 佐々木 淑恵(第2・4週) (14:00~)			
整形外科	午前	浅井 伸治 富沢 仙一		浅井 伸治 富沢 仙一 (午前:再診、午後:初診)		浅井 伸治		
	午後	(午前:再診、午後:初診)						
脳神経外科	午後					山口 玲(第4週) (14:00~16:00)		
総合周産期母子医療センター	午前		井上 文孝(第2週) (新生児・退院支援)					
	午後	丸山 憲一 鶴木 浩太		小泉 亜矢 宮川 陽一	丸山 憲一 福田 一代	市之宮 健二		
産科	午前	産科医師	産科医師	産科医師	産科医師	産科医師		
	午後	産科医師 (14:00~16:00) (初診)	産科医師 (14:00~16:00) (初診)	産科医師 (14:00~16:00) (初診)	産科医師 (14:00~16:00) (初診)	産科医師 (14:00~16:00) (初診)		
胎児心臓外来	午前				循環器科医師			
胎児超音波 スクリーニング外来	午前	産科医師	産科医師	産科医師	産科医師	産科医師		
母乳外来	午前				助産師			
麻酔科	午前		廣木 善		坂本 崇	松本 直樹		
	午後	麻酔科医師(術後)	麻酔科医師(術後)		麻酔科医師(術後)	麻酔科医師(術後)		
放射線科	午前			畠山 信逸				
	午後							
遺伝科	午前	山口 有(予約:医師のみ)				山口 有		
	午後							
歯科・障害児歯科	午前	木下 樹 大嶋 瑛	木下 樹 大嶋 瑛	木下 樹 大嶋 瑛	木下 樹 大嶋 瑛	大嶋 瑛 木下 樹 大嶋 瑛		
	午後 (14:00~)			大嶋 瑛				
耳鼻咽喉科	午前			松山 敏之(第1・3・5週) (9:00~11:00)				
	午後	紫野 正人(第1・3・5週) 高橋 秀行(第2・4週) (何れも15:00~)						※2
眼科	午前			得居 俊介(第2・4週) 偶数月(9:00~10:30) 奇数月(14:00~15:30)				
小児精神科	午後							※3
内分泌代謝科	午後				大澤 好充 (14:00~)			※2
リハビリテーション	午前	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 言語聴覚士 (リハ外来、13:00~14:00)		
	午後							
心理検査	午前				臨床心理士			
心理カウンセリング	午後	臨床心理士	臨床心理士	臨床心理士		臨床心理士		
予防接種	午後							(第1・3週:13:00~15:00)

※1:外来診療の開始時間は、注記のあるものを除き、午前は9:00、午後は13:00から

※2:耳鼻咽喉科、内分泌代謝科、脳神経外科、眼科につきましては、都合により当分の間、新規紹介の受付ができませんのでご了承願います。

※3:小児精神科外来につきましては、平成28年4月1日より当分の間、休診とさせていただきます。